

＜書き込み機能活用によって試行錯誤を重ね、思考を深める＞

数学科・中学校1年・領域A数と式「文字を用いた式」(数研出版)

ねらい：いろいろな数量について、文字を用いて表された式の意味を読み取る。

活用による効果

- ・書き込み機能により、考えを書いたり消したりして、試行錯誤しながら問題を解決することができる。
- ・保存機能により、本時の学習記録を次時に活用したり、単元のまとめの時間に振り返ったりすることができる。



機能：書き込み、保存・表示

学習活動例

★学習者用デジタル教科書活用場面

| | 活動内容 | 活用ポイント/留意点 |
|-----|---|---|
| 導入 | <p>一斉</p> <p>本時の導入</p> <p>1 課題を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字を用いた式の表し方について、既習事項を振り返る。 ・本時の課題を確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書の文字を用いた式の表し方に関するまとめの部分を、大型モニタを用いて表示する。 |
| | <p>課題：文字を用いた式はどのような数量を表しているのだろう。</p> | |
| 展開 | <p>一斉</p> <p>例題の解決</p> <p>2 例題について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★言葉の式を書いたり、具体的な数を当てはめたりして、式が表す数量について捉える。 <p>3 練習問題に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★個人で考える。 ★ペアで互いの画面を見ながら考え方を伝え合う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発言を基に、考え方と解答を確認する。 ・個人で考える時間を確保する。 ・デジタル教科書の書き込み機能を使って、図形や色を用いて解答を書かせる。 |
| | <p>個別</p> <p>ペア</p> <p>一斉</p> <p>練習問題の解決</p> <p>4 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体で解答を確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人で考えた後に、ペアで互いの考えを交流する時間を設ける。 ・生徒が全体の前で発表する際には、発表する生徒のデジタル教科書画面を大型モニタに提示する。 |
| まとめ | <p>一斉</p> <p>まとめ</p> <p>5 適用問題に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援ソフトを使って、生徒用端末に配布された問題に取り組み、解答を提出する。 ・返却された解答を確認する。 ・正解するまで提出を繰り返す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・提出された解答を採点し、すぐに生徒に返却する。 ・適用問題の解答状況を把握し、次時の指導に生かす。 |
| | <p>個別</p> <p>適用問題の解決</p> | |